

第 77 号

華房福栄だより

令和5年 8月 発行



〒758-0212 萩市大字福井下3507番地1

小規模多機能型居宅介護施設

ケアセンター 華房 福栄

(0838) 52-5777

認知症対応型共同生活介護施設

グループホーム 華房 福栄

(0838) 52-5522

〒758-0212 萩市大字福井下3507番地11

グループホーム 華房 福栄 2号館

(0838) 52-5455

ケアセンター華房福栄

祝☆父の日

6月20・21日、父の日のお祝いをいたしました。男性利用者様に日頃の感謝を込めて手作りのメッセージカードをお渡しし、職員からのメッセージに「ありがとう」「嬉しい」と、お喜びの声をいただきました。午後からはチーム対抗のお手玉ホッケーゲームを行い、男性同士の対決になると「負けんよ～、やっちゃんで」と熱い戦いを繰り広げられました。



☆七夕を楽しみました☆

7月11日、14日に七夕会とカラオケ大会を開催いたしました。“いつまでも健康で暮らせますように”“世界が平和でありますように”など想い想い願いを短冊に書いていただきました。久しぶりのカラオケでは「懐かしい歌じゃね」「よく歌っていたね」と話も弾み、皆様笑顔で過ごされました。おやつはクリームソーダを召し上がり「冷たくて美味しい、甘いね」と好評でした。



☆実りの夏☆

ピーマンや茄子の夏野菜が実り、味噌汁やお浸しについていました。ただ今、秋に向け植える物を計画中です。



山中 和美
(介護福祉士・介護支援専門員)

7月より徳寿園デイケアより異動してまいりました。福栄での勤務は9年ぶりになります。利用者様に一日を楽しく過ごしていただけるよう頑張りますので宜しくお願ひ致します。



グループホーム華房福栄

1号館



今年も短冊に願い事を書いていただき、施設内に飾りました。『皆と仲良く過ごせますように』『子供達が元気でやれますように』等、それぞれの思いをしたためておられました。

土用の丑の日

7月30日、土用の丑の日に、うな重を召し上がっていました。『たれが染みてて美味しい!』『久しぶりに食べたよ』と笑顔でうなぎを堪能しておられました。



2号館

6月23日 お出かけに行きました



7月2日七夕会



短冊に、お一人ずつ願い事を書いて頂き飾りつけをしました。職員とペアになり、職員考案の「天の川渡しましようゲーム」に参加され、長い棒2本を使ってボールを落とさないよう、真剣な表情で運んでおられました。その後は、そうめんやデザートを召し上がり、「美味しいね」と好評でした。



華房福栄 職員通信！！



今月のお題 私が今、感謝の気持ちを伝えたい人



私は明るさだけが取り柄ですが、母の明るさを見て育ったからだと思います。母は67歳で脳出血で倒れ、萩慈生病院にお世話になり18年です。寝たきりの状態から、歩行訓練ができ、食事が楽しめるようになった時は本当に嬉しく、毎日母に会いに行くのが私の日課でした。この18年生命の危機もあったけど、乗り越えてくれる母の生命力には感謝です。

また、長年母を支えて下さる先生、職員の皆様に心から感謝です。

グループホーム華房福栄

副管理者 波多野 良江



感謝の気持ちを伝えたい方は、たくさんおられます。職場の管理者を始めスタッフの皆さん。でも今回は、私の次男家族。特に嫁と孫達。一つ一つの言動から息子を大切に思ってくれていることが感じられます。やはり親としては一番嬉しく思います。勿論私に対してもそうです。色々な面で助けてくれている次男家族。いつも感謝の気持ちでいっぱいです。「有難う」

グループホーム華房福栄 2号館

介護福祉士 石飛 加代美



私の母。母は、息子3人を自営業で共働きの中、良く育てたなと思う。人生の岐路にたった際は、アドバイスはするが、基本的に息子に道を選ばせてくれている。選んだ道が誤っていたり、険しい際には手を差し伸べて助けてくれた。おかげで兄弟3人、それぞれの生き方を見つけ生活できていることに感謝している。父も他界し高齢になった母の下に2年前に戻ってきたが、これからは兄弟を代表して自分が、母の望む生き方ができるよう助けていきたい。

ケアセンター華房福栄

介護職員 森田猛司

華房ボランティア隊 クリーン活動

6月18日、慈生会地域連携部・在宅療養支援部の職員有志による、クリーン活動が行われました。華房福栄からハピネス福栄、福栄小中学校周辺の清掃活動を行いました。

